

# 南砺市<sup>なんとし</sup>バイオマス産業都市構想の概要

富山県南砺市、人口 約5.4万人、面積 約6.7万ha

## 構想の概要

新たな地域資源の循環を構築し、「地産地消」を進めるとともに、「南砺ブランド」による商品開発を行い、【地域の循環型社会をデザインし、世界に発信するエコビレッジの実現】を目指す。

## 1. 将来像

- ① 地域に誇りを持ちながら暮らし続けていくためのエコビレッジの実現
- ② バイオマスを活用した地産地消の資源循環社会の実現
- ③ 世界遺産「五箇山」ブランドによる地方創生・地域活力の向上
- ④ 地域資源を利用した災害につよいまちづくりの実現
- ⑤ 市の主幹産業である農業・林業の振興、ブランド商品開発

## 3. 目標(10年後)

バイオマス利用目標 92.0% (87.0%)

① 廃棄物系バイオマス利用率 82.4% (73.4%)

・事業系生ごみ 65.0%(15.9%)

・製材工場等廃木材(剪定枝含) 100.0%(71.0%)

② 未利用バイオマス利用率 97.1% (94.3%)

・もみ殻 90.0%(69.1%)

・間伐材等 92.0%(90.6%) ( )はH27利用率

## 5. 実施体制

- ・市を中心に関係者等と評価委員会を設置し、構想の進捗等を行う
- ・民間事業者等の実施主体と市が連携し、事業化プロジェクトに取り組む

## 2. 事業化プロジェクト

① 木質燃料製造・供給事業

・木質燃料製造、ペレット供給、木の駅運営、薪供給、バイオマスボイラー導入等

② もみ殻活用事業 ・もみ殻燃料製造、もみ殻堆肥化

③ 事業系生ごみ等の活用事業 ・堆肥化、メタン発酵

④ バーク(樹皮等)の発酵活用事業 ・発酵熱、発酵ガス利用

⑤ 観光プロジェクト

・エコビレッジツアー、バイオマスボイラーによる花卉、薬草栽培

## 4. 地域波及効果

① 経済波及効果 約560,666千円

② 新規雇用創出効果 18名

③ 二酸化炭素排出削減効果

・バイオマスボイラー導入による削減量 2,960t-CO2/年

④ その他の波及効果

・地域活性化、環境学習の効果、生物多様性の保全

## 6. その他

南砺市総合計画(H19)、南砺市新エネルギービジョン(H20)、南砺市都市計画マスタープラン(H21)、南砺市バイオマスタウン構想(H23)、南砺市エコビレッジ構想(H25)、南砺市環境基本計画(H25)

# 南砺市バイオマス産業都市構想

## 目指すべき将来像

本市において、目指すべきバイオマスを活用した都市像として、

地域に誇りを持ちながら  
暮らし続けていくための  
エコシティの実現

バイオマスを活用した  
地域経済の  
資源循環社会の実現

世界遺産  
〔五箇山〕ブランドによる  
地方創生・地域活力の向上

地域資源を利用した  
大町につよい  
まちづくりの実現

水の宝庫地帯である  
農業・林業の振興、  
ブランド商品開発

事があげられます。そのため、本構想において目指すべき将来像として、

## 地域の循環型社会をデザインし、世界に発信する「五箇山」ブランドの実現

と並び、今後のバイオマス関連施策の推進を図っていきます。

## 目指すべき将来像（イメージ図）



## 事業の全体イメージ図

